

## 学校保健委員会報告

9月28日(金)の6限終了後、1,2年の保健委員が学校保健委員会に参加しました。今年のテーマは「障害体験」で、聴覚障害について学びました。豊田市社会福祉協議会に紹介して頂いた、聴覚に障害がある講師が、手話で日常生活での対処方法やコミュニケーションの方法についてお話して下さいました。写真は、手話を学んでいるところです。手話通訳者が後ろに立ち、音声言語に通訳して頂くことにより内容を理解しました。



地震などの災害の際には、情報が届かなくなりがちで耳の聞こえない人たちに、必要な情報を伝えてほしいと講師は言われました。手話が一言語として通用するようになってほしいという講師の願いとともに会は終了しました。あっという間の一時間で、時間が足りないと感じるくらいでした。以下は、生徒の感想です。



- ・ 今日初めて耳が聞こえない方の話を聞き、手話を体験しました。
- ・ 手話以外にも口話、身ぶり、空書き、筆談など声に出さずに伝える方法もあと知りました。
- ・ 口話体験では、普段聞こえる声の聞こえないだけであんなにも言葉が伝わらないんだと、とても驚きました。
- ・ 普段は手話を使わないので最初は戸惑いましたが、楽しくできて良かったです。これからこの体験を忘れずにいざというときに役立てたいです。